平成 28 年度　病院事業決算状況　　都道府県名　岩手県　　総務省

ー 目次 ー

市町村・組合名	病院名	ページ
-	中央病院	2
-	大船渡病院	3
-	釜石病院	4
-	宮古病院	5
-	胆沢病院	6
-	磐井病院	7
-	遠野病院	8
-	高田病院	9
-	久慈病院	10
-	江刺病院	11
-	千厩病院	12
-	中部病院	13
-	二戸病院	14
-	一戸病院	15
-	大槌病院	16
-	山田病院	17
-	軽米病院	18
-	大東病院	19
-	東和病院	20
-	南光病院	21
盛岡市	盛岡市立病院	22
一関市	一関市国保藤沢病院	23
釜石市	釜石市民病院	24
八幡平市	八幡平市国民健康保険西根病院	25
奥州市	奥州市総合水沢病院	26
奥州市	奥州市国民健康保険まごころ病院	27
葛巻町	国保葛巻病院	28
西和賀町	町立西和賀さわうち病院	29
洋野町	国保種市病院	30

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	中央病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	53,660 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災地　輪
診療科数	28	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	685	78.2	77.5	80.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	685	78.2	77.5	80.4
平均在院日数（一般病床のみ）		12.0	11.8	12.0

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	99.1
修正医業収支金額 (千円)	20,925,661

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	23,773,888			
1 経常収益	23,773,888			
(1) 医業収益	21,429,324			
① 入院収益	14,316,477			
② 外来収益	6,033,756			
診療収入計	20,350,233			
③ その他医業収益	1,079,091			
(うち他会計負担金)	503,663			
(2) 医業外収益	2,344,564			
(うち国・都道府県補助金)	70,512			
(うち他会計補助・負担金)	1,900,647			
(うち長期前受金戻入)	182,004			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	22,090,137			
2 経常費用	22,090,137			
(1) 医業費用	21,114,486			
① 職員給与費	10,489,975	49.0	56.1	50.8
② 材料費	7,216,806	33.7	23.9	27.3
(うち薬品費)	3,569,846	16.7	12.5	14.3
(うち薬品費以外の医薬材料費)	3,521,564	16.4	10.9	12.6
③ 減価償却費	740,475	3.5	9.3	8.6
④ 経費	2,538,797	11.8	23.1	20.7
(うち委託料)	1,106,637	5.2	11.1	11.4
⑤ 研究研修費	93,848			
⑥ 資産減耗費	34,585			
(2) 医業外費用	975,651			
(うち支払利息)	154,373	0.7	1.8	1.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	1,683,751			
損益 純損益	1,683,751			
累積欠損金	452,866			
経常収支比率	107.6		97.9	99.3
医業収支比率	101.5		88.4	92.4
他会計繰入金対経常収益比率	10.1		12.3	9.4
他会計繰入金対医業収益比率	11.2		14.4	10.6
他会計繰入金対総収益比率	10.1		12.4	9.3
実質収益対経常費用比率	96.7		85.8	90.0

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	2,221,124	2,404,310
資本勘定繰入	1,146,813	1,288,947
計	3,367,937	3,693,257

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	大船渡病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	30,805 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災
診療科数	20	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	370	61.7	65.5	64.5
療養	-	-	-	-
結核	10	-	-	-
精神	105	40.3	49.7	58.1
感染症	4	-	-	-
計	489	55.6	60.4	61.4
平均在院日数（一般病床のみ）		13.5	13.4	13.7

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	83.2
修正医業収支金額 (千円)	6,816,665

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,288,273	1,378,555
資本勘定繰入	609,542	751,958
計	1,897,815	2,130,513

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,486,837			
1 経常収益	8,486,837			
(1) 医業収益	7,135,729			
① 入院収益	4,247,202			
② 外来収益	2,202,127			
診療収入計	6,449,329			
③ その他医業収益	686,400			
(うち他会計負担金)	319,064			
(2) 医業外収益	1,351,108			
(うち国・都道府県補助金)	169,117			
(うち他会計補助・負担金)	1,059,491			
(うち長期前受金戻入)	85,641			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	8,792,729			
2 経常費用	8,792,729			
(1) 医業費用	8,196,374			
① 職員給与費	4,747,145	66.5	56.1	55.3
② 材料費	1,829,900	25.6	23.9	25.4
(うち薬品費)	986,558	13.8	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	780,294	10.9	10.9	12.0
③ 減価償却費	406,698	5.7	9.3	8.9
④ 経費	1,168,109	16.4	23.1	19.4
(うち委託料)	475,524	6.7	11.1	9.2
⑤ 研究研修費	37,703			
⑥ 資産減耗費	6,819			
(2) 医業外費用	596,355			
(うち支払利息)	271,985	3.8	1.8	1.7
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-305,892			
損益 純損益	-305,892			
累積欠損金	4,140,048			
経常収支比率	96.5		97.9	98.4
医業収支比率	87.1		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	16.2		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	19.3		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	16.2		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	80.8		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	釜石病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	14,426 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災　輪
診療科数	17	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	272	72.8	68.9	76.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	272	72.8	68.9	76.0
平均在院日数（一般病床のみ）		17.2	16.0	16.2

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	90.6
修正医業収支金額 (千円)	4,326,472

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	478,282	514,425
資本勘定繰入	124,654	124,654
計	602,936	639,079

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,026,786			
1 経常収益	5,026,786			
(1) 医業収益	4,468,796			
① 入院収益	2,685,402			
② 外来収益	1,444,424			
診療収入計	4,129,826			
③ その他医業収益	338,970			
(うち他会計負担金)	142,324			
(2) 医業外収益	557,990			
(うち国・都道府県補助金)	32,458			
(うち他会計補助・負担金)	372,101			
(うち長期前受金戻入)	134,813			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,960,290			
2 経常費用	4,960,290			
(1) 医業費用	4,776,458			
① 職員給与費	2,708,294	60.6	56.1	59.8
② 材料費	1,128,993	25.3	23.9	19.6
(うち薬品費)	620,670	13.9	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	462,705	10.4	10.9	9.1
③ 減価償却費	267,232	6.0	9.3	9.9
④ 経費	637,180	14.3	23.1	27.5
(うち委託料)	268,138	6.0	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	19,432			
⑥ 資産減耗費	15,327			
(2) 医業外費用	183,832			
(うち支払利息)	33,573	0.8	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	66,496			
損益 純損益	66,496			
累積欠損金	1,404,558			
経常収支比率	101.3		97.9	95.3
医業収支比率	93.6		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	10.2		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	11.5		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	10.2		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	91.0		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	宮古病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,890 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災地　輪
診療科数	20	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	330	67.5	71.8	69.5
療養	-	-	-	-
結核	10	14.4	10.4	20.3
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	344	65.1	69.2	67.2
平均在院日数（一般病床のみ）		13.7	14.0	13.3

設立団体の状況

人口 (人)	1,279,594
決算規模 (千円)	1,011,193,207
標準財政規模 (千円)	401,253,394
財政力指数	0.35156
経常収支比率 (%)	96.9
健全化判断比率 実質赤字比率 (%)	-
健全化判断比率 連結実質赤字比率 (%)	-
健全化判断比率 実質公債費比率 (%)	19.5
健全化判断比率 将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	86.9
修正医業収支金額 (千円)	5,110,588

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,139,851			
1 経常収益	6,139,851			
(1) 医業収益	5,330,077			
① 入院収益	3,361,489			
② 外来収益	1,522,606			
診療収入計	4,884,095			
③ その他医業収益	445,982			
(うち他会計負担金)	219,489			
(2) 医業外収益	809,774			
(うち国・都道府県補助金)	58,231			
(うち他会計補助・負担金)	572,019			
(うち長期前受金戻入)	144,707			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,205,531			
2 経常費用	6,205,531			
(1) 医業費用	5,881,174			
① 職員給与費	3,330,915	62.5	56.1	56.5
② 材料費	1,244,450	23.3	23.9	24.1
(うち薬品費)	639,425	12.0	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	555,925	10.4	10.9	11.4
③ 減価償却費	389,329	7.3	9.3	9.1
④ 経費	883,612	16.6	23.1	21.6
(うち委託料)	380,025	7.1	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	24,054			
⑥ 資産減耗費	8,814			
(2) 医業外費用	324,357			
(うち支払利息)	94,851	1.8	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-65,680			
損益 純損益	-65,680			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.9		97.9	96.7
医業収支比率	90.6		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	12.9		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	14.8		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	12.9		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	86.2		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	705,520	791,508
資本勘定繰入	469,875	469,875
計	1,175,395	1,261,383

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	胆沢病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,425 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災地　輪
診療科数	22	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	337	79.9	80.3	80.4
療養	-	-	-	-
結核	9	24.3	23.4	25.1
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	346	78.5	78.8	78.9
平均在院日数（一般病床のみ）		11.5	11.5	12.6

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	94.7
修正医業収支金額 (千円)	7,998,059

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	806,707	878,669
資本勘定繰入	551,651	551,651
計	1,358,358	1,430,320

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	9,049,357			
1 経常収益	9,049,357			
(1) 医業収益	8,212,118			
① 入院収益	5,400,367			
② 外来収益	2,455,755			
診療収入計	7,856,122			
③ その他医業収益	355,996			
(うち他会計負担金)	214,059			
(2) 医業外収益	837,239			
(うち国・都道府県補助金)	32,430			
(うち他会計補助・負担金)	664,610			
(うち長期前受金戻入)	98,663			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	9,062,801			
2 経常費用	8,991,158			
(1) 医業費用	8,441,794			
① 職員給与費	4,600,315	56.0	56.1	56.5
② 材料費	2,281,202	27.8	23.9	24.1
(うち薬品費)	1,201,154	14.6	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,028,406	12.5	10.9	11.4
③ 減価償却費	313,978	3.8	9.3	9.1
④ 経費	1,164,892	14.2	23.1	21.6
(うち委託料)	428,164	5.2	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	43,522			
⑥ 資産減耗費	37,885			
(2) 医業外費用	549,364			
(うち支払利息)	190,385	2.3	1.8	2.0
(3) 特別損失	71,643			
損益 経常損益	58,199			
損益 純損益	-13,444			
累積欠損金	-			
経常収支比率	100.6		97.9	96.7
医業収支比率	97.3		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	9.7		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	10.7		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	9.7		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	90.9		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	磐井病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	23,701 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災地　輪
診療科数	21	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	305	81.1	80.9	82.5
療養	-	-	-	-
結核	10	4.4	6.7	6.4
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	315	78.6	78.6	80.1
平均在院日数（一般病床のみ）		10.4	10.6	11.6

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	94.9
修正医業収支金額 (千円)	7,102,740

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	828,642	948,989
資本勘定繰入	417,726	417,726
計	1,246,368	1,366,715

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	8,183,917			
1 経常収益	8,183,917			
(1) 医業収益	7,362,492			
① 入院収益	4,707,242			
② 外来収益	1,949,794			
診療収入計	6,657,036			
③ その他医業収益	705,456			
(うち他会計負担金)	259,752			
(2) 医業外収益	821,425			
(うち国・都道府県補助金)	47,263			
(うち他会計補助・負担金)	689,237			
(うち長期前受金戻入)	53,353			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	7,974,896			
2 経常費用	7,974,896			
(1) 医業費用	7,483,862			
① 職員給与費	4,435,205	60.2	56.1	56.5
② 材料費	1,801,359	24.5	23.9	24.1
(うち薬品費)	915,479	12.4	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	833,773	11.3	10.9	11.4
③ 減価償却費	305,998	4.2	9.3	9.1
④ 経費	898,166	12.2	23.1	21.6
(うち委託料)	379,964	5.2	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	34,266			
⑥ 資産減耗費	8,868			
(2) 医業外費用	491,034			
(うち支払利息)	206,309	2.8	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	209,021			
損益 純損益	209,021			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.6		97.9	96.7
医業収支比率	98.4		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	11.6		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	12.9		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	11.6		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	90.7		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	遠野病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	11,763 ㎡	指定病院の状況	救　感　輪
診療科数	13	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数

(%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	177	55.9	58.6	57.4
療養	-	-	-	-
結核	20	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	2	-	-	-
計	199	49.7	52.1	51.1
平均在院日数（一般病床のみ）		18.4	19.4	21.2

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	81.0
修正医業収支金額 (千円)	2,320,148

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	277,957	299,147
資本勘定繰入	92,023	92,023
計	369,980	391,170

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書

(千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,651,758			
1 経常収益	2,651,758			
(1) 医業収益	2,384,651			
① 入院収益	1,013,831			
② 外来収益	1,224,388			
診療収入計	2,238,219			
③ その他医業収益	146,432			
(うち他会計負担金)	64,503			
(2) 医業外収益	267,107			
(うち国・都道府県補助金)	8,162			
(うち他会計補助・負担金)	234,644			
(うち長期前受金戻入)	14,337			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,993,145			
2 経常費用	2,993,145			
(1) 医業費用	2,863,061			
① 職員給与費	1,700,794	71.3	56.1	60.1
② 材料費	746,985	31.3	23.9	18.1
(うち薬品費)	523,308	21.9	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	201,160	8.4	10.9	8.1
③ 減価償却費	120,824	5.1	9.3	10.1
④ 経費	282,717	11.9	23.1	30.4
(うち委託料)	108,043	4.5	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	6,972			
⑥ 資産減耗費	4,769			
(2) 医業外費用	130,084			
(うち支払利息)	21,910	0.9	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-341,387			
損益 純損益	-341,387			
累積欠損金	5,827,360			
経常収支比率	88.6		97.9	96.4
医業収支比率	83.3		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	11.3		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	12.5		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	11.3		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	78.6		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表

(千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	高田病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	1,810 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	8	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	41	44.7	60.8	72.2
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	41	44.7	60.8	72.2
平均在院日数（一般病床のみ）		19.8	17.3	17.0

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	51.3
修正医業収支金額 (千円)	477,626

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	262,838	266,690
資本勘定繰入	39,819	39,819
計	302,657	306,509

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	759,020			
1 経常収益	759,020			
(1) 医業収益	501,083			
① 入院収益	178,976			
② 外来収益	269,297			
診療収入計	448,273			
③ その他医業収益	52,810			
(うち他会計負担金)	23,457			
(2) 医業外収益	257,937			
(うち国・都道府県補助金)	3,143			
(うち他会計補助・負担金)	243,233			
(うち長期前受金戻入)	10,012			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	957,854			
2 経常費用	957,854			
(1) 医業費用	931,241			
① 職員給与費	693,568	138.4	56.1	77.1
② 材料費	55,071	11.0	23.9	16.7
(うち薬品費)	13,606	2.7	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	41,465	8.3	10.9	5.1
③ 減価償却費	28,474	5.7	9.3	12.8
④ 経費	148,173	29.6	23.1	40.7
(うち委託料)	71,129	14.2	11.1	16.6
⑤ 研究研修費	5,128			
⑥ 資産減耗費	827			
(2) 医業外費用	26,613			
(うち支払利息)	11,261	2.2	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-198,834			
損益 純損益	-198,834			
累積欠損金	5,568,618			
経常収支比率	79.2		97.9	96.9
医業収支比率	53.8		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	35.1		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	53.2		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	35.1		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	51.4		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	久慈病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,563 ㎡	指定病院の状況	救臨が感　災
診療科数	20	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	287	64.7	58.3	61.5
療養	43	66.7	60.0	61.3
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	334	64.2	57.9	60.8
平均在院日数（一般病床のみ）		12.8	13.1	14.9

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	86.5
修正医業収支金額 (千円)	5,622,781

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	787,854	857,214
資本勘定繰入	506,417	608,449
計	1,294,271	1,465,663

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	6,826,699			
1 経常収益	6,826,699			
(1) 医業収益	5,859,837			
① 入院収益	3,464,662			
② 外来収益	1,962,909			
診療収入計	5,427,571			
③ その他医業収益	432,266			
(うち他会計負担金)	237,056			
(2) 医業外収益	966,862			
(うち国・都道府県補助金)	155,774			
(うち他会計補助・負担金)	620,158			
(うち長期前受金戻入)	159,732			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	6,904,429			
2 経常費用	6,904,429			
(1) 医業費用	6,503,576			
① 職員給与費	3,703,978	63.2	56.1	56.5
② 材料費	1,411,315	24.1	23.9	24.1
(うち薬品費)	730,763	12.5	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	640,525	10.9	10.9	11.4
③ 減価償却費	382,530	6.5	9.3	9.1
④ 経費	971,847	16.6	23.1	21.6
(うち委託料)	353,152	6.0	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	31,005			
⑥ 資産減耗費	2,901			
(2) 医業外費用	400,853			
(うち支払利息)	165,264	2.8	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-77,730			
損益 純損益	-77,730			
累積欠損金	-			
経常収支比率	98.9		97.9	96.7
医業収支比率	90.1		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	12.6		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	14.6		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	12.6		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	86.5		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	江刺病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	10,529 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	14	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	130	58.6	65.3	67.7
療養	-	-	-	-
結核	15	-	-	0.5
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	145	52.6	58.5	60.8
平均在院日数（一般病床のみ）		17.9	17.5	17.9

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	70.8
修正医業収支金額 (千円)	1,376,380

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	479,555	492,907
資本勘定繰入	62,452	62,452
計	542,007	555,359

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,893,087			
1 経常収益	1,893,087			
(1) 医業収益	1,405,300			
① 入院収益	810,389			
② 外来収益	535,239			
診療収入計	1,345,628			
③ その他医業収益	59,672			
(うち他会計負担金)	28,920			
(2) 医業外収益	487,787			
(うち国・都道府県補助金)	5,741			
(うち他会計補助・負担金)	463,987			
(うち長期前受金戻入)	12,405			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,020,305			
2 経常費用	2,020,305			
(1) 医業費用	1,942,774			
① 職員給与費	1,270,195	90.4	56.1	60.1
② 材料費	285,979	20.4	23.9	18.1
(うち薬品費)	141,479	10.1	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	129,557	9.2	10.9	8.1
③ 減価償却費	108,058	7.7	9.3	10.1
④ 経費	269,038	19.1	23.1	30.4
(うち委託料)	122,213	8.7	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	7,507			
⑥ 資産減耗費	1,997			
(2) 医業外費用	77,531			
(うち支払利息)	12,742	0.9	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-127,218			
損益 純損益	-127,218			
累積欠損金	6,238,328			
経常収支比率	93.7		97.9	96.4
医業収支比率	72.3		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	26.0		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	35.1		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	26.0		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	69.3		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	千厩病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	12,740 ㎡	指定病院の状況	救　感　輪
診療科数	14	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	148	70.4	61.2	61.7
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	152	68.7	59.9	60.4
平均在院日数（一般病床のみ）		23.7	22.8	20.3

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	76.8
修正医業収支金額 (千円)	2,082,096

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	334,074	353,269
資本勘定繰入	215,896	215,896
計	549,970	569,165

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,472,779			
1 経常収益	2,472,779			
(1) 医業収益	2,143,227			
① 入院収益	1,317,898			
② 外来収益	715,424			
診療収入計	2,033,322			
③ その他医業収益	109,905			
(うち他会計負担金)	61,131			
(2) 医業外収益	329,552			
(うち国・都道府県補助金)	14,281			
(うち他会計補助・負担金)	292,138			
(うち長期前受金戻入)	16,031			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,883,299			
2 経常費用	2,883,299			
(1) 医業費用	2,711,026			
① 職員給与費	1,795,609	83.8	56.1	60.1
② 材料費	321,772	15.0	23.9	18.1
(うち薬品費)	121,261	5.7	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	200,487	9.4	10.9	8.1
③ 減価償却費	114,909	5.4	9.3	10.1
④ 経費	461,577	21.5	23.1	30.4
(うち委託料)	198,723	9.3	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	10,462			
⑥ 資産減耗費	6,697			
(2) 医業外費用	172,273			
(うち支払利息)	91,001	4.2	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-410,520			
損益 純損益	-410,520			
累積欠損金	3,192,490			
経常収支比率	85.8		97.9	96.4
医業収支比率	79.1		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	14.3		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	16.5		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	14.3		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	73.5		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	中部病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	透 未 訓 ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	32,836 ㎡	指定病院の状況	救 臨 が 災 地 輪
診療科数	25	看護配置	7：1
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	414	85.1	82.7	85.1
療養	-	-	-	-
結核	20	4.4	11.0	7.2
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	434	81.4	79.4	81.5
平均在院日数（一般病床のみ）		10.6	10.4	10.4

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	100.3
修正医業収支金額 (千円)	11,033,737

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	13,056,514			
1 経常収益	12,684,344			
(1) 医業収益	11,294,803			
① 入院収益	7,440,818			
② 外来収益	3,157,797			
診療収入計	10,598,615			
③ その他医業収益	696,188			
(うち他会計負担金)	261,066			
(2) 医業外収益	1,389,541			
(うち国・都道府県補助金)	49,444			
(うち他会計補助・負担金)	1,138,980			
(うち長期前受金戻入)	141,199			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	372,170			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	12,743,033			
2 経常費用	11,786,040			
(1) 医業費用	11,003,178			
① 職員給与費	5,956,826	52.7	56.1	55.3
② 材料費	3,209,942	28.4	23.9	25.4
(うち薬品費)	1,725,507	15.3	12.5	12.9
(うち薬品費以外の医薬材料費)	1,411,572	12.5	10.9	12.0
③ 減価償却費	503,883	4.5	9.3	8.9
④ 経費	1,279,319	11.3	23.1	19.4
(うち委託料)	494,829	4.4	11.1	9.2
⑤ 研究研修費	47,066			
⑥ 資産減耗費	6,142			
(2) 医業外費用	782,862			
(うち支払利息)	279,032	2.5	1.8	1.7
(3) 特別損失	956,993			
損益 経常損益	898,304			
損益 純損益	313,481			
累積欠損金	3,437,038			
経常収支比率	107.6		97.9	98.4
医業収支比率	102.7		88.4	91.3
他会計繰入金対経常収益比率	11.0		12.3	10.3
他会計繰入金対医業収益比率	12.4		14.4	11.7
他会計繰入金対総収益比率	10.7		12.4	10.5
実質収益対経常費用比率	95.7		85.8	88.2

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,284,862	1,400,046
資本勘定繰入	661,916	661,916
計	1,946,778	2,061,962

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	二戸病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	24,563 ㎡	指定病院の状況	救臨が　災　輪
診療科数	18	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	対象		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	253	57.6	58.1	58.7
療養	-	-	-	-
結核	10	0.1	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	263	55.7	56.3	56.9
平均在院日数（一般病床のみ）		12.1	12.5	14.1

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	80.8
修正医業収支金額 (千円)	4,467,917

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	700,605	807,264
資本勘定繰入	527,573	527,573
計	1,228,178	1,334,837

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	5,459,995			
1 経常収益	5,459,995			
(1) 医業収益	4,675,920			
① 入院収益	2,762,338			
② 外来収益	1,379,212			
診療収入計	4,141,550			
③ その他医業収益	534,370			
(うち他会計負担金)	208,003			
(2) 医業外収益	784,075			
(うち国・都道府県補助金)	50,123			
(うち他会計補助・負担金)	599,261			
(うち長期前受金戻入)	107,692			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	5,891,462			
2 経常費用	5,891,462			
(1) 医業費用	5,530,922			
① 職員給与費	3,390,053	72.5	56.1	59.8
② 材料費	962,284	20.6	23.9	19.6
(うち薬品費)	422,593	9.0	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	504,350	10.8	10.9	9.1
③ 減価償却費	360,218	7.7	9.3	9.9
④ 経費	790,123	16.9	23.1	27.5
(うち委託料)	317,092	6.8	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	19,263			
⑥ 資産減耗費	8,981			
(2) 医業外費用	360,540			
(うち支払利息)	178,310	3.8	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-431,467			
損益 純損益	-431,467			
累積欠損金	4,293,470			
経常収支比率	92.7		97.9	95.3
医業収支比率	84.5		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	14.8		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	17.3		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	14.8		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	79.0		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	一戸病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,774 ㎡	指定病院の状況	救　感
診療科数	12	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	48	63.0	64.3	65.0
療養	47	64.9	57.1	57.6
結核	-	-	-	-
精神	225	63.3	72.3	75.8
感染症	4	-	-	-
計	324	62.7	68.0	70.6
平均在院日数（一般病床のみ）		18.2	17.8	16.6

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	57.0
修正医業収支金額 (千円)	1,541,070

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	898,994	933,184
資本勘定繰入	245,007	245,007
計	1,144,001	1,178,191

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,521,978			
1 経常収益	2,521,978			
(1) 医業収益	1,587,477			
① 入院収益	1,155,088			
② 外来収益	339,505			
診療収入計	1,494,593			
③ その他医業収益	92,884			
(うち他会計負担金)	46,407			
(2) 医業外収益	934,501			
(うち国・都道府県補助金)	6,109			
(うち他会計補助・負担金)	886,777			
(うち長期前受金戻入)	20,926			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	2,972,294			
2 経常費用	2,972,294			
(1) 医業費用	2,705,581			
① 職員給与費	1,908,505	120.2	56.1	56.5
② 材料費	137,679	8.7	23.9	24.1
(うち薬品費)	89,920	5.7	12.5	12.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	47,703	3.0	10.9	11.4
③ 減価償却費	118,472	7.5	9.3	9.1
④ 経費	517,488	32.6	23.1	21.6
(うち委託料)	271,365	17.1	11.1	10.6
⑤ 研究研修費	13,173			
⑥ 資産減耗費	10,264			
(2) 医業外費用	266,713			
(うち支払利息)	106,149	6.7	1.8	2.0
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-450,316			
損益 純損益	-450,316			
累積欠損金	15,864,459			
経常収支比率	84.8		97.9	96.7
医業収支比率	58.7		88.4	89.3
他会計繰入金対経常収益比率	37.0		12.3	11.0
他会計繰入金対医業収益比率	58.8		14.4	12.6
他会計繰入金対総収益比率	37.0		12.4	11.0
実質収益対経常費用比率	53.5		85.8	86.1

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	大槌病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	5,352 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	6	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	50	49.1	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	49.1	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		26.6	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	34.6
修正医業収支金額 (千円)	311,925

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	189,410	194,159
資本勘定繰入	50,069	50,069
計	239,479	244,228

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	687,260			
1 経常収益	687,260			
(1) 医業収益	315,679			
① 入院収益	148,316			
② 外来収益	157,185			
診療収入計	305,501			
③ その他医業収益	10,178			
(うち他会計負担金)	3,754			
(2) 医業外収益	371,581			
(うち国・都道府県補助金)	20,700			
(うち他会計補助・負担金)	190,405			
(うち長期前受金戻入)	155,587			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	949,862			
2 経常費用	949,862			
(1) 医業費用	901,309			
① 職員給与費	554,530	175.7	56.1	68.5
② 材料費	50,297	15.9	23.9	17.7
(うち薬品費)	24,847	7.9	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	23,555	7.5	10.9	5.7
③ 減価償却費	157,711	50.0	9.3	12.1
④ 経費	115,693	36.6	23.1	32.0
(うち委託料)	55,329	17.5	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	3,365			
⑥ 資産減耗費	19,713			
(2) 医業外費用	48,553			
(うち支払利息)	23,173	7.3	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-262,602			
損益 純損益	-262,602			
累積欠損金	4,050,616			
経常収支比率	72.4		97.9	98.1
医業収支比率	35.0		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	28.3		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	61.5		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	28.3		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	51.9		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	山田病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	3,529 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	6	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	50	34.2	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	50	34.2	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		16.3	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	46.9
修正医業収支金額 (千円)	289,851

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	156,852	160,184
資本勘定繰入	37,402	37,402
計	194,254	197,586

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	517,559			
1 経常収益	517,559			
(1) 医業収益	298,162			
① 入院収益	78,213			
② 外来収益	203,274			
診療収入計	281,487			
③ その他医業収益	16,675			
(うち他会計負担金)	8,311			
(2) 医業外収益	219,397			
(うち国・都道府県補助金)	56,826			
(うち他会計補助・負担金)	151,873			
(うち長期前受金戻入)	4,046			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	666,048			
2 経常費用	666,048			
(1) 医業費用	618,015			
① 職員給与費	439,870	147.5	56.1	68.5
② 材料費	34,111	11.4	23.9	17.7
(うち薬品費)	6,042	2.0	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	27,014	9.1	10.9	5.7
③ 減価償却費	10,665	3.6	9.3	12.1
④ 経費	111,179	37.3	23.1	32.0
(うち委託料)	45,398	15.2	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	2,917			
⑥ 資産減耗費	19,273			
(2) 医業外費用	48,033			
(うち支払利息)	26,269	8.8	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-148,489			
損益 純損益	-148,489			
累積欠損金	3,810,671			
経常収支比率	77.7		97.9	98.1
医業収支比率	48.2		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	30.9		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	53.7		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	30.9		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	53.7		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	軽米病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	6,521 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	5	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	60	71.5	71.5	79.8
療養	45	62.1	62.0	66.2
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	105	67.5	67.4	74.0
平均在院日数（一般病床のみ）		17.6	16.2	19.5

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	72.3
修正医業収支金額 (千円)	806,048

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	284,579	290,756
資本勘定繰入	55,245	55,245
計	339,824	346,001

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,115,583			
1 経常収益	1,115,583			
(1) 医業収益	841,845			
① 入院収益	563,099			
② 外来収益	199,940			
診療収入計	763,039			
③ その他医業収益	78,806			
(うち他会計負担金)	35,797			
(2) 医業外収益	273,738			
(うち国・都道府県補助金)	6,090			
(うち他会計補助・負担金)	254,959			
(うち長期前受金戻入)	7,925			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,148,667			
2 経常費用	1,148,667			
(1) 医業費用	1,114,552			
① 職員給与費	764,483	90.8	56.1	60.1
② 材料費	91,043	10.8	23.9	18.1
(うち薬品費)	36,122	4.3	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	54,912	6.5	10.9	8.1
③ 減価償却費	52,758	6.3	9.3	10.1
④ 経費	198,239	23.5	23.1	30.4
(うち委託料)	113,583	13.5	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	5,488			
⑥ 資産減耗費	2,541			
(2) 医業外費用	34,115			
(うち支払利息)	1,894	0.2	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-33,084			
損益 純損益	-33,084			
累積欠損金	121,042			
経常収支比率	97.1		97.9	96.4
医業収支比率	75.5		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	26.1		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	34.5		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	26.1		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	71.8		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	大東病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	5,594 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	5	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	40	27.0	29.7	25.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	27.0	29.7	25.6
平均在院日数（一般病床のみ）		16.2	18.4	19.6

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	25.7
修正医業収支金額 (千円)	179,065

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	317,132	321,174
資本勘定繰入	36,313	36,313
計	353,445	357,487

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	508,516			
1 経常収益	508,516			
(1) 医業収益	184,159			
① 入院収益	97,268			
② 外来収益	70,929			
診療収入計	168,197			
③ その他医業収益	15,962			
(うち他会計負担金)	5,094			
(2) 医業外収益	324,357			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	316,080			
(うち長期前受金戻入)	7,024			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	715,593			
2 経常費用	715,593			
(1) 医業費用	696,516			
① 職員給与費	521,159	283.0	56.1	77.1
② 材料費	21,014	11.4	23.9	16.7
(うち薬品費)	5,409	2.9	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	15,594	8.5	10.9	5.1
③ 減価償却費	39,779	21.6	9.3	12.8
④ 経費	108,960	59.2	23.1	40.7
(うち委託料)	54,005	29.3	11.1	16.6
⑤ 研究研修費	3,919			
⑥ 資産減耗費	1,685			
(2) 医業外費用	19,077			
(うち支払利息)	4,475	2.4	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-207,077			
損益 純損益	-207,077			
累積欠損金	4,347,079			
経常収支比率	71.1		97.9	96.9
医業収支比率	26.4		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	63.2		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	174.4		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	63.2		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	26.2		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	東和病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	4,154 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	4	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	68	86.9	82.8	84.5
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	68	86.9	82.8	84.5
平均在院日数（一般病床のみ）		20.0	20.1	22.7

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	89.4
修正医業収支金額 (千円)	829,197

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	199,293	204,777
資本勘定繰入	63,535	63,535
計	262,828	268,312

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,045,995			
１ 経常収益	1,045,995			
（１）医業収益	855,401			
① 入院収益	557,433			
② 外来収益	242,924			
診療収入計	800,357			
③ その他医業収益	55,044			
（うち他会計負担金）	26,204			
（２）医業外収益	190,594			
（うち国・都道府県補助金）	132			
（うち他会計補助・負担金）	178,573			
（うち長期前受金戻入）	3,705			
（うち資本費繰入収益）	-			
（３）特別利益	-			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	985,885			
２ 経常費用	985,885			
（１）医業費用	927,591			
① 職員給与費	624,864	73.0	56.1	68.5
② 材料費	117,436	13.7	23.9	17.7
（うち薬品費）	85,336	10.0	12.5	11.2
（うち薬品費以外の医薬材料費）	32,067	3.7	10.9	5.7
③ 減価償却費	29,494	3.4	9.3	12.1
④ 経費	151,222	17.7	23.1	32.0
（うち委託料）	69,957	8.2	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	2,702			
⑥ 資産減耗費	1,873			
（２）医業外費用	58,294			
（うち支払利息）	30,777	3.6	1.8	2.3
（３）特別損失	-			
損益 経常損益	60,110			
損益 純損益	60,110			
累積欠損金	-			
経常収支比率	106.1		97.9	98.1
医業収支比率	92.2		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	19.6		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	23.9		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	19.6		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	85.3		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
１ 固定資産	199,237,857
（１）有形固定資産	191,960,184
（２）無形固定資産	1,732,357
（３）投資その他の資産	5,545,316
２ 流動資産	22,519,738
（１）現金及び預金	5,743,486
（２）未収金及び未収収益	16,012,675
（３）貸倒引当金（△）	35,457
（４）貯蔵品	422,379
３ 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
１ 固定負債	130,153,195
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
（２）その他の企業債	909,600
（３）再建債（特例債含む）	-
（４）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（５）その他の長期借入金	7,000,000
（６）引当金	25,592,299
（７）リース債務	97,481
２ 流動負債	23,586,611
（１）建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
（２）その他の企業債	106,300
（３）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（４）その他の長期借入金	1,000,000
（５）引当金	2,603,907
（６）リース債務	31,304
（７）一時借入金	-
（８）未払金及び未払費用	6,953,303
（９）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	8,728,108
（１）長期前受金	10,683,628
（２）長期前受金収益化累計額（△）	1,955,520
資本合計	59,550,372
１ 資本金	27,331,314
２ 剰余金	32,219,058
（１）資本剰余金	78,198,466
（２）利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	
病院名	南光病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	精神科病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	20,691 ㎡	指定病院の状況	
診療科数	3	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	382	61.3	61.7	67.8
感染症	-	-	-	-
計	382	61.3	61.7	67.8
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		1,279,594
決算規模 (千円)		1,011,193,207
標準財政規模 (千円)		401,253,394
財政力指数		0.35156
経常収支比率 (%)		96.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	19.5
	将来負担比率 (%)	229.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	59.7
修正医業収支金額 (千円)	1,598,801

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,252,981	1,289,088
資本勘定繰入	241,645	241,645
計	1,494,626	1,530,733

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	52.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	2,918,596			
1 経常収益	2,918,596			
(1) 医業収益	1,612,687			
① 入院収益	1,270,486			
② 外来収益	293,359			
診療収入計	1,563,845			
③ その他医業収益	48,842			
(うち他会計負担金)	13,886			
(2) 医業外収益	1,305,909			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	1,275,202			
(うち長期前受金戻入)	6,780			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,012,342			
2 経常費用	3,012,342			
(1) 医業費用	2,676,887			
① 職員給与費	2,021,462	125.3	56.1	93.3
② 材料費	202,356	12.5	23.9	9.0
(うち薬品費)	114,956	7.1	12.5	6.5
(うち薬品費以外の医薬材料費)	22,139	1.4	10.9	1.1
③ 減価償却費	119,911	7.4	9.3	12.8
④ 経費	320,295	19.9	23.1	32.7
(うち委託料)	150,962	9.4	11.1	15.4
⑤ 研究研修費	12,229			
⑥ 資産減耗費	634			
(2) 医業外費用	335,455			
(うち支払利息)	173,165	10.7	1.8	3.6
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-93,746			
損益 純損益	-93,746			
累積欠損金	3,874,978			
経常収支比率	96.9		97.9	100.2
医業収支比率	60.2		88.4	67.3
他会計繰入金対経常収益比率	44.2		12.3	33.2
他会計繰入金対医業収益比率	79.9		14.4	51.8
他会計繰入金対総収益比率	44.2		12.4	33.1
実質収益対経常費用比率	54.1		85.8	66.9

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	222,018,286
1 固定資産	199,237,857
(1) 有形固定資産	191,960,184
(2) 無形固定資産	1,732,357
(3) 投資その他の資産	5,545,316
2 流動資産	22,519,738
(1) 現金及び預金	5,743,486
(2) 未収金及び未収収益	16,012,675
(3) 貸倒引当金 (△)	35,457
(4) 貯蔵品	422,379
3 繰延資産	260,691
負債合計	162,467,914
1 固定負債	130,153,195
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	96,553,815
(2) その他の企業債	909,600
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	7,000,000
(6) 引当金	25,592,299
(7) リース債務	97,481
2 流動負債	23,586,611
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	12,523,050
(2) その他の企業債	106,300
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	1,000,000
(5) 引当金	2,603,907
(6) リース債務	31,304
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	6,953,303
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	8,728,108
(1) 長期前受金	10,683,628
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	1,955,520
資本合計	59,550,372
1 資本金	27,331,314
2 剰余金	32,219,058
(1) 資本剰余金	78,198,466
(2) 利益剰余金	-45,979,408
負債・資本合計	222,018,286
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	盛岡市
病院名	盛岡市立病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	19,668 ㎡	指定病院の状況	救臨感輪
診療科数	14	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	180	79.2	78.6	78.6
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	80	52.8	49.7	47.4
感染症	8	-	-	-
計	268	68.9	67.7	66.9
平均在院日数（一般病床のみ）		18.2	17.3	17.0

設立団体の状況

人口 (人)		297,631
決算規模 (千円)		111,524,298
標準財政規模 (千円)		64,080,361
財政力指数		0.73
経常収支比率 (%)		92.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.6
	将来負担比率 (%)	68.6

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	87.6
修正医業収支金額 (千円)	3,244,758

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	300,609	302,217
資本勘定繰入	315,554	484,452
計	616,163	786,669

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	31,681	1.0
27年度	-	-
26年度	27,681	0.8

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	225.2
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	3,833,298			
1 経常収益	3,833,137			
(1) 医業収益	3,316,737			
① 入院収益	2,352,427			
② 外来収益	724,366			
診療収入計	3,076,793			
③ その他医業収益	239,944			
(うち他会計負担金)	71,979			
(2) 医業外収益	516,400			
(うち国・都道府県補助金)	21,070			
(うち他会計補助・負担金)	230,238			
(うち長期前受金戻入)	245,930			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	161			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	3,956,933			
2 経常費用	3,947,455			
(1) 医業費用	3,705,071			
① 職員給与費	2,116,350	63.8	56.1	59.8
② 材料費	603,456	18.2	23.9	19.6
(うち薬品費)	297,252	9.0	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	306,204	9.2	10.9	9.1
③ 減価償却費	203,269	6.1	9.3	9.9
④ 経費	767,463	23.1	23.1	27.5
(うち委託料)	480,690	14.5	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	11,258			
⑥ 資産減耗費	3,275			
(2) 医業外費用	242,384			
(うち支払利息)	115,532	3.5	1.8	1.9
(3) 特別損失	9,478			
損益 経常損益	-114,318			
損益 純損益	-123,635			
累積欠損金	7,469,217			
経常収支比率	97.1		97.9	95.3
医業収支比率	89.5		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	7.9		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	9.1		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	7.9		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	89.4		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	5,884,472
1 固定資産	5,165,974
(1) 有形固定資産	5,164,593
(2) 無形固定資産	157
(3) 投資その他の資産	1,224
2 流動資産	718,498
(1) 現金及び預金	133,994
(2) 未収金及び未収収益	560,480
(3) 貸倒引当金 (△)	3,345
(4) 貯蔵品	27,369
3 繰延資産	-
負債合計	10,295,709
1 固定負債	8,569,245
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	4,979,284
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	2,447,860
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	1,142,101
(7) リース債務	-
2 流動負債	1,240,772
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	490,593
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	116,209
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	619,517
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	485,692
(1) 長期前受金	1,232,205
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	746,513
資本合計	-4,411,237
1 資本金	2,602,337
2 剰余金	-7,013,574
(1) 資本剰余金	455,643
(2) 利益剰余金	-7,469,217
負債・資本合計	5,884,472
不良債務	31,681
実質資金不足額	31,681
資本不足額 (△)	4,411,237
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	3,925,545
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	一関市
病院名	一関市国保藤沢病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,736 ㎡	指定病院の状況	救　輪
診療科数	5	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	54	82.9	83.3	84.0
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	54	82.9	83.3	84.0
平均在院日数（一般病床のみ）		17.1	19.3	17.5

設立団体の状況

人口 (人)		121,583
決算規模 (千円)		65,153,862
標準財政規模 (千円)		41,234,142
財政力指数		0.38
経常収支比率 (%)		89.9
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	11.9
	将来負担比率 (%)	94.9

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	90.7
修正医業収支金額 (千円)	973,691

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	119,615	119,615
資本勘定繰入	68,290	68,290
計	187,905	187,905

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,167,676			
１ 経常収益	1,156,523			
（1）医業収益	1,009,985			
① 入院収益	541,297			
② 外来収益	394,906			
診療収入計	936,203			
③ その他医業収益	73,782			
（うち他会計負担金）	36,294			
（2）医業外収益	146,538			
（うち国・都道府県補助金）	2,234			
（うち他会計補助・負担金）	83,321			
（うち長期前受金戻入）	50,800			
（うち資本費繰入収益）	-			
（3）特別利益	11,153			
（うち他会計繰入金）	-			
総費用	1,115,819			
２ 経常費用	1,115,819			
（1）医業費用	1,073,022			
① 職員給与費	613,409	60.7	56.1	68.5
② 材料費	147,046	14.6	23.9	17.7
（うち薬品費）	86,943	8.6	12.5	11.2
（うち薬品費以外の医薬材料費）	49,014	4.9	10.9	5.7
③ 減価償却費	114,216	11.3	9.3	12.1
④ 経費	193,937	19.2	23.1	32.0
（うち委託料）	72,582	7.2	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	1,668			
⑥ 資産減耗費	2,746			
（2）医業外費用	42,797			
（うち支払利息）	16,385	1.6	1.8	2.3
（3）特別損失	-			
損益 経常損益	40,704			
損益 純損益	51,857			
累積欠損金	-			
経常収支比率	103.6		97.9	98.1
医業収支比率	94.1		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	10.3		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	11.8		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	10.2		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	92.9		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	2,026,878
１ 固定資産	1,864,997
（1）有形固定資産	1,186,311
（2）無形固定資産	1,551
（3）投資その他の資産	677,135
２ 流動資産	161,881
（1）現金及び預金	3,086
（2）未収金及び未収収益	153,045
（3）貸倒引当金（△）	2,914
（4）貯蔵品	8,664
３ 繰延資産	-
負債合計	1,330,460
１ 固定負債	654,216
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	561,331
（2）その他の企業債	-
（3）再建債（特例債含む）	-
（4）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（5）その他の長期借入金	-
（6）引当金	92,785
（7）リース債務	-
２ 流動負債	190,064
（1）建設改良費等の財源に充てるための企業債	97,827
（2）その他の企業債	-
（3）建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
（4）その他の長期借入金	-
（5）引当金	31,306
（6）リース債務	-
（7）一時借入金	-
（8）未払金及び未払費用	55,476
（9）前受金及び前受収益	-
３ 繰延収益	486,180
（1）長期前受金	910,919
（2）長期前受金収益化累計額（△）	424,739
資本合計	696,418
１ 資本金	384,554
２ 剰余金	311,864
（1）資本剰余金	-
（2）利益剰余金	311,864
負債・資本合計	2,026,878
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額（△）	-
資本不足額（繰延収益控除後）（△）	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	釜石市
病院名	釜石市民病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分		特殊診療機能	
病院区分		不採算地区病院	
建物面積	- ㎡	指定病院の状況	
診療科数	-	看護配置	
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	-	-	-	-
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	-	-	-	-
平均在院日数（一般病床のみ）		-	-	-

設立団体の状況

人口 (人)		36,802
決算規模 (千円)		72,032,320
標準財政規模 (千円)		10,573,584
財政力指数		0.50
経常収支比率 (%)		97.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	13.1
	将来負担比率 (%)	6.7

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	-
修正医業収支金額 (千円)	-

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	-	118
資本勘定繰入	-	18,232
計	-	18,350

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	118			
1 経常収益	118			
(1) 医業収益	-			
① 入院収益	-			
② 外来収益	-			
診療収入計	-			
③ その他医業収益	-			
(うち他会計負担金)	-			
(2) 医業外収益	118			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	118			
(うち長期前受金戻入)	-			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	118			
2 経常費用	118			
(1) 医業費用	-			
① 職員給与費	-	-	56.1	59.8
② 材料費	-	-	23.9	19.6
(うち薬品費)	-	-	12.5	10.0
(うち薬品費以外の医薬材料費)	-	-	10.9	9.1
③ 減価償却費	-	-	9.3	9.9
④ 経費	-	-	23.1	27.5
(うち委託料)	-	-	11.1	11.8
⑤ 研究研修費	-			
⑥ 資産減耗費	-			
(2) 医業外費用	118			
(うち支払利息)	118	-	1.8	1.9
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-			
損益 純損益	-			
累積欠損金	3,391,484			
経常収支比率	100.0		97.9	95.3
医業収支比率	-		88.4	85.1
他会計繰入金対経常収益比率	100.0		12.3	13.3
他会計繰入金対医業収益比率	-		14.4	15.9
他会計繰入金対総収益比率	100.0		12.4	13.7
実質収益対経常費用比率	-		85.8	82.6

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	-
1 固定資産	-
(1) 有形固定資産	-
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	-
(1) 現金及び預金	-
(2) 未収金及び未収収益	-
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	-
3 繰延資産	-
負債合計	-
1 固定負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	-
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	-
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	-
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	-
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	-
(1) 長期前受金	-
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	-
資本合計	-
1 資本金	-
2 剰余金	-
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-
負債・資本合計	-
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	八幡平市
病院名	八幡平市国民健康保険西根病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,078 ㎡	指定病院の状況	救 臨
診療科数	3	看護配置	１５：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	60	55.0	59.6	61.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	60	55.0	59.6	61.9
平均在院日数（一般病床のみ）		26.0	23.7	22.0

設立団体の状況

人口 (人)		26,355
決算規模 (千円)		20,400,788
標準財政規模 (千円)		12,172,933
財政力指数		0.29
経常収支比率 (%)		88.6
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	10.9
	将来負担比率 (%)	6.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	64.3
修正医業収支金額 (千円)	539,888

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	279,409	283,764
資本勘定繰入	16,864	18,317
計	296,273	302,081

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	863,870			
1 経常収益	863,870			
(1) 医業収益	582,892			
① 入院収益	269,269			
② 外来収益	223,006			
診療収入計	492,275			
③ その他医業収益	90,617			
(うち他会計負担金)	43,004			
(2) 医業外収益	280,978			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	240,760			
(うち長期前受金戻入)	9,775			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	843,187			
2 経常費用	843,187			
(1) 医業費用	840,239			
① 職員給与費	456,963	78.4	56.1	68.5
② 材料費	111,799	19.2	23.9	17.7
(うち薬品費)	64,552	11.1	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	46,875	8.0	10.9	5.7
③ 減価償却費	49,737	8.5	9.3	12.1
④ 経費	217,097	37.2	23.1	32.0
(うち委託料)	97,120	16.7	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	4,125			
⑥ 資産減耗費	518			
(2) 医業外費用	2,948			
(うち支払利息)	837	0.1	1.8	2.3
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	20,683			
損益 純損益	20,683			
累積欠損金	-			
経常収支比率	102.5		97.9	98.1
医業収支比率	69.4		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	32.8		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	48.7		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	32.8		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	68.8		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	2,029,336
1 固定資産	599,515
(1) 有形固定資産	599,274
(2) 無形固定資産	241
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,429,821
(1) 現金及び預金	1,182,287
(2) 未収金及び未収収益	240,860
(3) 貸倒引当金 (△)	500
(4) 貯蔵品	7,174
3 繰延資産	-
負債合計	486,808
1 固定負債	256,846
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	256,846
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	196,383
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	14,568
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	27,645
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	152,685
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	33,579
(1) 長期前受金	80,402
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	46,823
資本合計	1,542,528
1 資本金	1,212,096
2 剰余金	330,432
(1) 資本剰余金	61,178
(2) 利益剰余金	269,254
負債・資本合計	2,029,336
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	奥州市
病院名	奥州市総合水沢病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	ド透Ｉ　訓ガ
病院区分	一般病院	不採算地区病院	非該当
建物面積	16,726 ㎡	指定病院の状況	救　感　輪
診療科数	11	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	164	80.7	83.3	91.4
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	4	-	-	-
計	168	78.8	81.3	88.9
平均在院日数（一般病床のみ）		14.2	14.0	14.2

設立団体の状況

人口 (人)		119,422
決算規模 (千円)		59,626,218
標準財政規模 (千円)		35,557,063
財政力指数		0.42
経常収支比率 (%)		92.7
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.0
	将来負担比率 (%)	111.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	73.7
修正医業収支金額 (千円)	2,907,316

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	1,079,870	1,192,170
資本勘定繰入	78,407	81,335
計	1,158,277	1,273,505

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	39.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	4,212,838			
1 経常収益	4,201,373			
(1) 医業収益	3,065,912			
① 入院収益	1,682,986			
② 外来収益	1,082,531			
診療収入計	2,765,517			
③ その他医業収益	300,395			
(うち他会計負担金)	158,596			
(2) 医業外収益	1,135,461			
(うち国・都道府県補助金)	44,337			
(うち他会計補助・負担金)	1,033,574			
(うち長期前受金戻入)	18,983			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	11,465			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	4,076,779			
2 経常費用	4,075,234			
(1) 医業費用	3,945,152			
① 職員給与費	2,113,217	68.9	56.1	60.1
② 材料費	649,765	21.2	23.9	18.1
(うち薬品費)	367,911	12.0	12.5	9.4
(うち薬品費以外の医薬材料費)	255,080	8.3	10.9	8.1
③ 減価償却費	215,995	7.0	9.3	10.1
④ 経費	949,358	31.0	23.1	30.4
(うち委託料)	341,972	11.2	11.1	12.5
⑤ 研究研修費	10,500			
⑥ 資産減耗費	6,317			
(2) 医業外費用	130,082			
(うち支払利息)	22,505	0.7	1.8	1.9
(3) 特別損失	1,545			
損益 経常損益	126,139			
損益 純損益	136,059			
累積欠損金	1,364,546			
経常収支比率	103.1		97.9	96.4
医業収支比率	77.7		88.4	83.6
他会計繰入金対経常収益比率	28.4		12.3	15.5
他会計繰入金対医業収益比率	38.9		14.4	19.0
他会計繰入金対総収益比率	28.3		12.4	15.8
実質収益対経常費用比率	73.8		85.8	81.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	7,102,135
1 固定資産	4,451,848
(1) 有形固定資産	4,450,746
(2) 無形固定資産	1,102
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,650,287
(1) 現金及び預金	2,000,998
(2) 未収金及び未収収益	627,839
(3) 貸倒引当金 (△)	3,000
(4) 貯蔵品	21,750
3 繰延資産	-
負債合計	2,181,425
1 固定負債	1,408,873
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,408,873
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	547,487
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	148,438
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	174,779
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	224,268
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	225,065
(1) 長期前受金	580,198
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	355,133
資本合計	4,920,710
1 資本金	6,108,909
2 剰余金	-1,188,199
(1) 資本剰余金	202,501
(2) 利益剰余金	-1,390,700
負債・資本合計	7,102,135
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	奥州市
病院名	奥州市国民健康保険まごころ病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	条例全部	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第２種該当
建物面積	3,705 ㎡	指定病院の状況	救 臨
診療科数	7	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	48	78.6	82.7	74.3
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	48	78.6	82.7	74.3
平均在院日数（一般病床のみ）		19.5	21.3	20.6

設立団体の状況

人口 (人)		119,422
決算規模 (千円)		59,626,218
標準財政規模 (千円)		35,557,063
財政力指数		0.42
経常収支比率 (%)		92.7
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	16.0
	将来負担比率 (%)	111.4

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	68.8
修正医業収支金額 (千円)	757,825

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	195,596	213,392
資本勘定繰入	47,608	47,608
計	243,204	261,000

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	39.3
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	994,921			
1 経常収益	994,357			
(1) 医業収益	794,844			
① 入院収益	323,279			
② 外来収益	396,654			
診療収入計	719,933			
③ その他医業収益	74,911			
(うち他会計負担金)	37,019			
(2) 医業外収益	199,513			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	176,373			
(うち長期前受金戻入)	13,401			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	564			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,145,505			
2 経常費用	1,144,859			
(1) 医業費用	1,102,162			
① 職員給与費	709,208	89.2	56.1	77.1
② 材料費	115,587	14.5	23.9	16.7
(うち薬品費)	69,010	8.7	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	40,559	5.1	10.9	5.1
③ 減価償却費	87,378	11.0	9.3	12.8
④ 経費	185,637	23.4	23.1	40.7
(うち委託料)	97,208	12.2	11.1	16.6
⑤ 研究研修費	2,955			
⑥ 資産減耗費	1,397			
(2) 医業外費用	42,697			
(うち支払利息)	18,716	2.4	1.8	1.8
(3) 特別損失	646			
損益 経常損益	-150,502			
損益 純損益	-150,584			
累積欠損金	153,832			
経常収支比率	86.9		97.9	96.9
医業収支比率	72.1		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	21.5		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	26.8		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	21.4		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	68.2		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床以上100床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	7,102,135
1 固定資産	4,451,848
(1) 有形固定資産	4,450,746
(2) 無形固定資産	1,102
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	2,650,287
(1) 現金及び預金	2,000,998
(2) 未収金及び未収収益	627,839
(3) 貸倒引当金 (△)	3,000
(4) 貯蔵品	21,750
3 繰延資産	-
負債合計	2,181,425
1 固定負債	1,408,873
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,408,873
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	-
(7) リース債務	-
2 流動負債	547,487
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	148,438
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	174,779
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	224,268
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	225,065
(1) 長期前受金	580,198
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	355,133
資本合計	4,920,710
1 資本金	6,108,909
2 剰余金	-1,188,199
(1) 資本剰余金	202,501
(2) 利益剰余金	-1,390,700
負債・資本合計	7,102,135
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考
当該貸借対照表の数値は、事業単位（当該団体は1事業に経営している病院が2以上ある）の決算額である。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	葛巻町
病院名	国保葛巻病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	3,505 ㎡	指定病院の状況	救 臨
診療科数	5	看護配置	１３：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28年度	27年度	26年度
一般	60	42.7	42.8	44.1
療養	18	90.1	73.4	81.4
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	78	53.7	49.9	52.7
平均在院日数（一般病床のみ）		19.0	18.0	22.3

設立団体の状況

人口 (人)		6,344
決算規模 (千円)		7,130,959
標準財政規模 (千円)		3,801,128
財政力指数		0.15
経常収支比率 (%)		82.2
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	5.0
	将来負担比率 (%)	-

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	69.4
修正医業収支金額 (千円)	593,439

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	1,039,410			
1 経常収益	876,870			
(1) 医業収益	636,521			
① 入院収益	300,804			
② 外来収益	255,403			
診療収入計	556,207			
③ その他医業収益	80,314			
(うち他会計負担金)	43,082			
(2) 医業外収益	240,349			
(うち国・都道府県補助金)	-			
(うち他会計補助・負担金)	220,083			
(うち長期前受金戻入)	14,135			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	162,540			
(うち他会計繰入金)	162,000			
総費用	879,224			
2 経常費用	878,854			
(1) 医業費用	855,127			
① 職員給与費	461,493	72.5	56.1	68.5
② 材料費	126,499	19.9	23.9	17.7
(うち薬品費)	78,846	12.4	12.5	11.2
(うち薬品費以外の医薬材料費)	37,351	5.9	10.9	5.7
③ 減価償却費	32,546	5.1	9.3	12.1
④ 経費	226,108	35.5	23.1	32.0
(うち委託料)	79,383	12.5	11.1	12.2
⑤ 研究研修費	8,055			
⑥ 資産減耗費	426			
(2) 医業外費用	23,727			
(うち支払利息)	3,028	0.5	1.8	2.3
(3) 特別損失	370			
損益 経常損益	-1,984			
損益 純損益	160,186			
累積欠損金	423,226			
経常収支比率	99.8		97.9	98.1
医業収支比率	74.4		88.4	76.4
他会計繰入金対経常収益比率	30.0		12.3	23.1
他会計繰入金対医業収益比率	41.3		14.4	31.6
他会計繰入金対総収益比率	40.9		12.4	23.5
実質収益対経常費用比率	69.8		85.8	75.4

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	2,711,307
1 固定資産	1,939,080
(1) 有形固定資産	1,939,080
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	772,227
(1) 現金及び預金	684,137
(2) 未収金及び未収収益	92,271
(3) 貸倒引当金 (△)	11,611
(4) 貯蔵品	7,430
3 繰延資産	-
負債合計	2,125,927
1 固定負債	1,895,647
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	1,506,432
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	389,215
(7) リース債務	-
2 流動負債	76,990
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	10,621
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	25,080
(6) リース債務	-
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	41,289
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	153,290
(1) 長期前受金	207,473
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	54,183
資本合計	585,380
1 資本金	997,606
2 剰余金	-412,226
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-412,226
負債・資本合計	2,711,307
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	263,165	425,165
資本勘定繰入	11,943	15,451
計	275,108	440,616

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28年度	-	-
27年度	-	-
26年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	66.5
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	西和賀町
病院名	町立西和賀さわうち病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	ド透　訓
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	4,451 ㎡	指定病院の状況	救
診療科数	6	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	40	65.1	65.2	41.8
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	40	65.1	65.2	41.8
平均在院日数（一般病床のみ）		19.5	19.4	17.0

設立団体の状況

人口 (人)		5,880
決算規模 (千円)		7,380,539
標準財政規模 (千円)		4,436,781
財政力指数		0.15
経常収支比率 (%)		85.3
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	8.5
	将来負担比率 (%)	61.9

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	57.2
修正医業収支金額 (千円)	526,180

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	269,443	270,161
資本勘定繰入	25,230	50,461
計	294,673	320,622

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	79.7
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用 医業収益	全国平均	類似平均
総収益	872,492			
1 経常収益	872,492			
(1) 医業収益	564,906			
① 入院収益	229,973			
② 外来収益	271,053			
診療収入計	501,026			
③ その他医業収益	63,880			
(うち他会計負担金)	38,726			
(2) 医業外収益	307,586			
(うち国・都道府県補助金)	2,131			
(うち他会計補助・負担金)	231,435			
(うち長期前受金戻入)	68,090			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	-			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	982,407			
2 経常費用	982,407			
(1) 医業費用	919,403			
① 職員給与費	441,201	78.1	56.1	77.1
② 材料費	103,510	18.3	23.9	16.7
(うち薬品費)	62,318	11.0	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	34,295	6.1	10.9	5.1
③ 減価償却費	159,995	28.3	9.3	12.8
④ 経費	209,779	37.1	23.1	40.7
(うち委託料)	70,758	12.5	11.1	16.6
⑤ 研究研修費	3,449			
⑥ 資産減耗費	1,469			
(2) 医業外費用	63,004			
(うち支払利息)	1,615	0.3	1.8	1.8
(3) 特別損失	-			
損益 経常損益	-109,915			
損益 純損益	-109,915			
累積欠損金	450,412			
経常収支比率	88.8		97.9	96.9
医業収支比率	61.4		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	31.0		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	47.8		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	31.0		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	61.3		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	2,886,112
1 固定資産	2,520,528
(1) 有形固定資産	2,354,938
(2) 無形固定資産	-
(3) 投資その他の資産	165,590
2 流動資産	365,584
(1) 現金及び預金	217,146
(2) 未収金及び未収収益	133,214
(3) 貸倒引当金 (△)	-
(4) 貯蔵品	15,224
3 繰延資産	-
負債合計	1,030,030
1 固定負債	425,650
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	356,524
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	62,785
(7) リース債務	6,341
2 流動負債	102,076
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	32,985
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	24,387
(6) リース債務	3,722
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	40,982
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	502,304
(1) 長期前受金	672,397
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	170,093
資本合計	1,856,082
1 資本金	2,306,342
2 剰余金	-450,260
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	-450,260
負債・資本合計	2,886,112
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-

備考

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

病院事業決算状況

(28 年度)

都道府県名	岩手県
市町村・組合名	洋野町
病院名	国保種市病院

※特殊診療機能欄　ド…人間ドック　透…人工透析　Ｉ…ＩＣＵ・ＣＣＵ　未…ＮＩＣＵ・未熟児室　訓…運動機能訓練室　ガ…ガン（放射線）診療
※指定病院の状況欄　救…救急告示病院　臨…臨床研修病院　が…がん診療連携拠点病院　感…感染症指定医療機関　へ…へき地医療拠点病院　災…災害拠点病院
地…地域医療支援病院　特…特定機能病院　輪…病院群輪番制病院

施設及び業務概況等

法適用区分	当然財務	特殊診療機能	透
病院区分	一般病院	不採算地区病院	第１種該当
建物面積	5,445 ㎡	指定病院の状況	救 臨
診療科数	2	看護配置	１０：１
許可公営企業		経営形態	直営
ＤＰＣ対象病院	-		

病床利用率・平均在院日数 (%・日)

区分	病床数	28 年度	27 年度	26 年度
一般	45	64.3	60.3	55.9
療養	-	-	-	-
結核	-	-	-	-
精神	-	-	-	-
感染症	-	-	-	-
計	45	64.3	60.3	55.9
平均在院日数（一般病床のみ）		20.6	18.4	15.7

設立団体の状況

人口 (人)		16,693
決算規模 (千円)		11,808,659
標準財政規模 (千円)		6,770,806
財政力指数		0.23
経常収支比率 (%)		91.1
健全化判断比率	実質赤字比率 (%)	-
	連結実質赤字比率 (%)	-
	実質公債費比率 (%)	9.9
	将来負担比率 (%)	33.1

修正医業収支の状況

修正医業収支比率 (%)	77.8
修正医業収支金額 (千円)	725,158

他会計からの繰入状況 (千円)

区分	基準額	実繰入額
収益勘定繰入	141,141	184,952
資本勘定繰入	31,065	13,747
計	172,206	198,699

不良債務額・不良債務比率の過去3ヵ年推移

年度	不良債務額 (千円)	不良債務比率 (%)
28 年度	-	-
27 年度	-	-
26 年度	-	-

資金不足等の状況

累積欠損金比率 (%)	-
健全化法上の資金不足額 (千円)	-
健全化法上の資金不足比率 (%)	-
地財法上の資金不足額 (千円)	-
地財法上の資金不足比率 (%)	-

備考：

・「不良債務額」、「不良債務比率」、「累積欠損金比率」は病院事業単位で算出し、「健全化法上の資金不足額」、「健全化法上の資金不足比率」、「地財法上の資金不足額」、「地財法上の資金不足比率」は特別会計単位で算出している。

・設立団体の経常収支比率とは、地方公共団体の財政構造の弾力性を判断するための指標で、人件費、扶助費、公債費のように毎年度経常的に支出される経費(経常的経費)に充当された一般財源の額が、地方税、普通交付税を中心とする毎年度経常的に収入される一般財源(経常一般財源)、減収補塡債特例分及び臨時財政対策債の合計額に占める割合をいう。

損益計算書 (千円・%)

区分	決算額	費用医業収益	全国平均	類似平均
総収益	934,896			
1 経常収益	927,665			
(1) 医業収益	769,937			
① 入院収益	404,402			
② 外来収益	293,993			
診療収入計	698,395			
③ その他医業収益	71,542			
(うち他会計負担金)	44,779			
(2) 医業外収益	157,728			
(うち国・都道府県補助金)	763			
(うち他会計補助・負担金)	140,173			
(うち長期前受金戻入)	11,651			
(うち資本費繰入収益)	-			
(3) 特別利益	7,231			
(うち他会計繰入金)	-			
総費用	1,093,591			
2 経常費用	961,999			
(1) 医業費用	932,112			
① 職員給与費	499,072	64.8	56.1	77.1
② 材料費	182,432	23.7	23.9	16.7
(うち薬品費)	111,502	14.5	12.5	10.7
(うち薬品費以外の医薬材料費)	57,279	7.4	10.9	5.1
③ 減価償却費	92,993	12.1	9.3	12.8
④ 経費	153,516	19.9	23.1	40.7
(うち委託料)	52,367	6.8	11.1	16.6
⑤ 研究研修費	2,294			
⑥ 資産減耗費	1,805			
(2) 医業外費用	29,887			
(うち支払利息)	2,731	0.4	1.8	1.8
(3) 特別損失	131,592			
損益 経常損益	-34,334			
損益 純損益	-158,695			
累積欠損金	-			
経常収支比率	96.4		97.9	96.9
医業収支比率	82.6		88.4	67.1
他会計繰入金対経常収益比率	19.9		12.3	32.4
他会計繰入金対医業収益比率	24.0		14.4	49.6
他会計繰入金対総収益比率	19.8		12.4	32.2
実質収益対経常費用比率	77.2		85.8	65.5

備考：
「類似平均」については経営規模別区分（一般病院の500床以上、同400床以上500床未満、同300床以上400床未満、同200床以上300床未満、同100床以上200床未満、同50床未満、結核病院、精神科病院、建設中）に基づき算出している。

貸借対照表 (千円・%)

区分	決算額
資産合計	2,090,456
1 固定資産	861,804
(1) 有形固定資産	861,583
(2) 無形固定資産	221
(3) 投資その他の資産	-
2 流動資産	1,228,652
(1) 現金及び預金	821,336
(2) 未収金及び未収収益	396,491
(3) 貸倒引当金 (△)	2,301
(4) 貯蔵品	13,126
3 繰延資産	-
負債合計	466,517
1 固定負債	311,083
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	153,324
(2) その他の企業債	-
(3) 再建債（特例債含む）	-
(4) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(5) その他の長期借入金	-
(6) 引当金	146,954
(7) リース債務	10,805
2 流動負債	104,001
(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債	24,821
(2) その他の企業債	-
(3) 建設改良費等の財源に充てるための長期借入金	-
(4) その他の長期借入金	-
(5) 引当金	31,734
(6) リース債務	7,311
(7) 一時借入金	-
(8) 未払金及び未払費用	38,127
(9) 前受金及び前受収益	-
3 繰延収益	51,433
(1) 長期前受金	161,526
(2) 長期前受金収益化累計額 (△)	110,093
資本合計	1,623,939
1 資本金	1,376,281
2 剰余金	247,658
(1) 資本剰余金	-
(2) 利益剰余金	247,658
負債・資本合計	2,090,456
不良債務	-
実質資金不足額	-
資本不足額 (△)	-
資本不足額（繰延収益控除後） (△)	-
備考	